

2019 淀川水防・大阪府地域防災総合演習 「みんなで守れ！わが街、わが命 ～語り継げ、水防の知識と技術を子や孫に～」を実施！

淀川河川事務所

水害から住民の生命、財産を守るため、幅広い主体の参加を促し、社会全体の防災知識の普及と意識の向上を図るとともに、水防の技術と知識の伝承及び防災機関の士気を高し、水防活動における更なる連携・協力関係の構築に向けた、実践的な演習を実施しました。



- 開催日時 令和元年5月25日(土) 9:00~12:00
- 実施場所 淀川左岸(大阪市旭区太子橋1丁目地先)
- 実施した演習
水防工法訓練、情報伝達訓練、避難訓練、救出・救護訓練 他
- 参加機関 36機関
- 参加者 大塚国土交通副大臣、吉村大阪府知事、松井大阪市長、協全国水防管理団体連合会会長、(衆)大隈 和英、(衆)清水 忠史、(参)東 徹議員、(参)杉 久武議員、(参)足立敏之議員をはじめとする約1,400人(来賓及び一般見学者含む)

開会式

開会式では、大塚国土交通副大臣、吉村大阪府知事、松井大阪市長、協全国水防管理団体連合会会長にご挨拶を頂きました。



大塚国土交通副大臣



吉村大阪府知事



松井大阪市長



協全国水防管理団体連合会会長

実施した主な演習

■ 水防工法訓練



水防団による訓練
(改良越水止めネット工)



水防団による訓練
(釜段工)



水防工法活動体験
(ボーイスカウトと大阪工業大学による積土のう工)



東出
淀川河川事務所長



西端
守口市長



伏見
枚方市長



宮本
門真市長

タイムラインに沿ったホットライン等情報伝達訓練(大阪市他7府市)

■ 関係機関との連携による総合的な訓練



陸閘・防潮水門閉鎖訓練



高い場所へ避難する

要配慮者施設による避難訓練



TEC-FORCEによる被災状況調査

■ 展示・体験コーナー



土のう作り体験

閉会式

閉会式では、黒川近畿地方整備局長の講評、水防指揮官へ感謝状授与の他、水防功労者の功績を紹介しました。



黒川近畿地方整備局長



感謝状授与



水防功労者の紹介

訓練のポイント

- 昨年台風21号による高潮被害を防止した、陸閘・防潮水門についての閉鎖訓練
- 高齢者等要配慮者の円滑な避難を確保するため、要配慮者利用施設(大阪市内)での避難訓練
- 堤防決壊後を想定した応急復旧やTEC-FORCEによる被災状況調査等を含め総合的に訓練
- 将来を担う学生が防災技術向上と伝承を目的に水防工法(積み土のう)活動体験
- 毎日放送や毎日新聞など、報道機関7社(テレビ2社、新聞5社)で報道。(5月28日時点)

問合せ先
国土交通省近畿地方整備局
淀川河川事務所 管理課
Tel 072-843-2861(代)